



おぐくに議会だより

第15号

平成26年2月10日

昇竜の如き一年を願う

杖立温泉

どんどや火祭り

○平成25年第4回小国町議会定例会

○町政を問う（一般質問）○平成26年第1回小国町議会臨時会

○編集後記

発行 小国町議会 編集 広報特別委員会

〒869-2592 熊本県阿蘇郡小国町宮原1567の1 TEL.0967-46-2119

平成25年第4回小国町議会定例会

会期：平成25年12月11日～平成25年12月12日

▶ 条例改正

◇ 議案第66号

文字放送多重放送局の旧設備の撤去及び、それによる放送中止の為の改正

◇ 議案第67号

老人保健の停止による財政調整基金の充当が必要ないために一部改正

◇ 議案第68・69号

介護保険料、後期高齢者保険料に係る延滞金の割合を引き下げるための改正

▶ 補正予算

◇ 主な歳出補正額

- 乗合タクシー実証実験運行委託料 200万円
- 農地災害復旧工事 700万円
- 廃校を利用した地域活性化農産加工事業補助金 90万3千円
- 野生動物生息数適正管理助成金 125万円
- 小国杉使用建築物支援事業補助金 231万円
- 総合型地域スポーツクラブ補助金 180万円

◇ 椎茸風評被害対策

- 特用林産物支援事業補助金 500万円
- 森林・林業再生基盤づくり交付金事業補助金 190万円

補正額5459万円追加

総額51億2627万5千円

平成25年度 小国町国民健康保険特別会計 補正予算
補正額5万2千円追加 総額11億6011万3千円

平成25年度 小国町介護保険特別会計 補正予算
補正額361万2千円追加 総額9億6966万6千円

平成25年度 小国町坂本善三美術館特別会計 補正予算
補正額10万円追加 総額1383万4千円

■ 同意第5号 小国町固定資産評価審査委員会委員の選任を全員一致で同意

小国町固定資産評価審査委員会委員 佐藤 政久様

■ 請願第4号 公契約条例の制定を求める請願書

請願者 山本寛幸 紹介議員 児玉智博
賛成 2人 反対 9人により否決

■ 請願第5号 中小企業振興基本条例の制定を求める請願書

請願者 山本寛幸 紹介議員 児玉智博
賛成 3人 反対 8人により否決

■ 陳情第3号 地熱ボーリングに伴う水源保護のための無過失責任法の適用及び水源地周辺の町有化について産業活性化特別委員会に付託、協議していく。

【町長】将来的には、再生エネルギーの時代であるから行政が出資などを考えていくのも一つであるが、現状では具体的な予定はない。但し、地熱発電というのは既存の温泉に影響が有るか無いかなど、リスク面もあると思うので行政としても把握をし連携が出来ればと思う。

【町長】将来的には、再生エネルギーの時代であるから行政が出資などを考えていくのも一つであるが、現状では具体的な予定はない。但し、地熱発電というのは既存の温泉に影響が有るか無いかなど、リスク面もあると思うので行政としても把握をし連携が出来ればと思う。

今後、影響調査を含め前向きな検討を望む。



小国町の地熱発電開発への促進を望む

穴井 帝史



開発中のわいた地区

【町長】地元の会社と企業のやり取りだが、行政として全く関与せずではなく、助言を行いながら側面から協力が出来ればと思っている。

【町長】地元の会社と企業のやり取りだが、行政として全く関与せずではなく、助言を行いながら側面から協力が出来ればと思っている。

【町長】モニタリング調査や影響調査など色々ある。国も再生エネルギーを推進しており環境省・経済産業省等様々な調査に關しての補助事業もあると思う。行政が間に入ると情報も入手できるので地元で紹介し色々な取り組みを行ってもらいたい。地元と行政と連携を取りお互いに良い結果が出るようになればと思う。



住環境整備の件について

時松 唯一

【町長】担当から現在の状況、耐震調査等について答えさせます。

【建設課長】町として国の事業を利用し、役場庁舎、開発センター、西里多目的集会所、杖立温泉会館の調査を進めている。診断結果に基づき災害時の拠点施設、災害時避難施設を重点的に調査する。

【町長】担当から現在の状況、耐震調査等について答えさせます。

【建設課長】古い住宅については現在公募していない。入居者がいない住宅については、極力町が適正管理を実施する。屋根については計画を立てる。不法投棄等の管理も期限を決めて撤去する。

【町長】担当他、建設課一丸となつて努めていく。

【建設課長】古い住宅については現在公募していない。入居者がいない住宅については、極力町が適正管理を実施する。屋根については計画を立てる。不法投棄等の管理も期限を決めて撤去する。

【町長】担当他、建設課一丸となつて努めていく。

【建設課長】古い住宅については現在公募していない。入居者がいない住宅については、極力町が適正管理を実施する。屋根については計画を立てる。不法投棄等の管理も期限を決めて撤去する。



町全体での困り込みによる6次産業化

渡邊 誠次

【町長】町独自の補助金は現在のところ考えてはいない。

【総務課長】国は地方に何らかの補正予算を講じるのでは。

【産業課長】プレミアム商品券について早急に話をしていかなければならない。また、入り込み客の誘致、外貨獲得の対策を考えたい。

【情報課長】北九州市との観光連携事業を進めている。その他に南

小国との観光関係団体が連携する小国郷観光会議でマップを製作。県では観光プラットホーム事業（観光拠点）が始まる。町消費増税まで4カ月しかない。早急の対策を。また執行部、私たち議員が現場をよく知らないのではないかと聞かれることもある。現場と机上をしっかりと結んでいくことが大事である。

【町長】観光産業は非常に大事である。行政が何をやっていかなければならないか、地元と共に今までの綿密な意見交換や議論が必要と考えている。





超高齢化社会に向けた対応策を 早急に望む

奴留湯 哲宣



再生可能エネルギーの活用を

児玉 智博

【町長】民生委員・部長・組長・社協の配弁などで確認しています。

【福祉課長】その他福祉協力員・ヘルパーなどが主な見守りです。希望者には緊急電話を設置しています。

【町長】岩手の遠野市で見たことも有り、非常に有効に活用されています。将来小国町でも取り組むべきと思いますので考えて行きたい。

【町長】早急に改善をすべきです。【建設課長】国道は県なので相談し連携して行きたい。

【町長】まだ認定に至っていないので大きな事はしていないが、婦人会との環境啓発活動や公用車へのEV車導入などを今年度は行った。

【町長】地熱発電はリスクもあるので議会などとも相談しながら取り組むべき時には取り組みたい。その他の発電も積極的に今後取り組みたい。



【町長】決意は同じ思いた。しっかりとやっていかなければならないという思いに駆られている。また、東北などでは薪やペレットストーブ設置に対して自治体が補助を行っているところもある。発電と共に住民の日々の暮らしに密接した事も進めていきたい。



岡山県真庭市の木質バイオマス発電所(しんぶん赤旗より)



ゆうステーションの役割と地域 スポーツクラブの役割と課題

松崎 俊一

【ゆうステーション】のこれまでの経緯、管理運営がどのように行われているのか。時代の変化に伴い、実情に合った活用を考える時期ではないか。

【産業課長】町が建設し、その後商工協同組合に管理を委託、現在はゆうステーションカンパニーが管理を行っている。株式の株数は、町が60株、商工会が40株、個人が38株、自社所有が62株。会社は、町づくりや中心市街地の活性化に取り組んでいる。

【町長】現在、ゆうステーション周辺整備の計画がある。河川側の測量も行った。今後も真剣に取り組んでいきたい。

【町長】総合型の「ゆうあいスポーツクラブ」はどのような法律に基づいて設置されているのか、また、地域での役割、行政の関わりは。また、クラブにはスポーツ振興の役割があると思うが、教委事務局がクラブ任せになっていないか。



ゆうステーション

【教育委員会事務局長】平成二十三年制定のスポーツ基本法に基づき、クラブの内容が地域住民に広がっていない。また、昼間の活動や、携わる指導者が育っていない状況もある。組織の活性化が必要と思う。



小国中生徒の自転車通学による 登下校の安全について

北里 邦治

【町長】十二月一日に道路交通法の大規模な改正があり、全ての自転車が左側通行になり罰則も一段と厳しくなっています。学校での自転車通学の安全についてのどのような教育をしているのですか。

【教育長】毎年四月に自転車通学生（部活で遅そくなるための利用者を含む）を集め自転車通学規定に基づき指導を行っています。また、春秋の交通安全期間中には小国警察署による指導も実施しています。今回の道路交通法改正についても少し遅れましたが、十二月には全校生徒を集め周知の徹底を図りました。

【町長】近年自転車利用者が加害者になる事故のケースが増えていますが、それに伴って損害賠償金も高額になっています。一度事故が起きると加害者・被害者双方が大変になると思います。町の助成金を含め賠償金・掛け金の見直しの時期に来ているのではないか。



小国中学校

【教育長】基本的には最終責任者は町とか学校でなく加害者として保護者であると考えています。いま、問題になってきているいじめの問題についても同じことが言えると思います。先ほど答弁したように今後とも事故を起こさないよう安全教育に力を入れて行かなければと思います。



進まない国道212号（大山く杖立） 改良と観光

松本 明雄

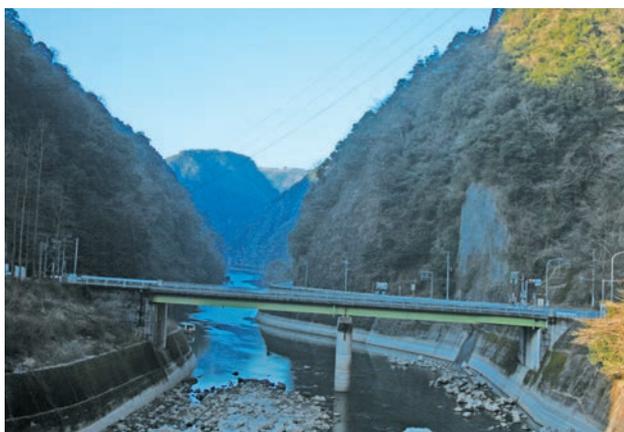
圃以前から要望していた国道212号線の改良工事は進展がない。

同じ212号線でも日田く山国間は登坂車線の工事をして幅の狭い大山く杖立間の方が優先されべきではないかと思う。小国町から強い要望とアピールが足りないのではないかと、観光地の小国町としては：例をとれば、南小国の押戸石への観光客の35%が福岡からの統計が出ている。数字ではわからないが、小国町はそれ以上ではないか。このことを考えれば早急に進めていただきたい。

【町長】安全面で危険な部分という事で、積極的に頑張っていきたい。

圃今年、海外からの観光客が1000万人を超え、小国町への海外からの観光客も多くなっている。特に今後、伸びであろうタイからの観光客の対応を考えるべきではないか。

また、熊本県と台湾のチャ-



国道212号線杖立下流

ター便も6月運行予定、台湾の方は、親日派でレトロな所を好むとのことで、小国町をアピールしていただきたい。

【町長】タイの方の部分は定かではないが、語学の部分はやってみたいと思う。

台湾の学生さんもホームステイで来られているし、観光、町内の学習とか、何か新しい取り組みをしていきたいと思う。



小国椎茸のブランド確立と 販売促進

梅木 隆志

圃風評被害に苦しむ椎茸農家を救うためには、小国椎茸の販売促進とブランドの確立が必要ではないか。例えば、赤牛のように認証制度を設けて、旅館や飲食店で小国椎茸の料理を提供してもらおう。また、料理コンテストを行い、新しい感覚の料理を想像したり、乾し椎茸の簡単な戻し方など料理のレシピのチラシ等を作成し、小国椎茸の販売促進につなげてはどうか。

【町長】まず生産者や部会の熱意が必要、熱意があれば行政は生産者と一緒になって、旅館や飲食業にもつなげていける。行政は双方を知っているので話是可以。その中で、認証制度等の考えもあるのではないかと。

圃TPP条約が締結されようしているが、小国町にどのような影響がでるか試算はしたか。また、条約が締結された場合の対策は。

【町長】国も農水省と経済産業省とでは大きく数字が違うよう

に、試算の方法で数字が変わるので難しい。TPP対策については、国もまだ具的的な政策が出されていない。町としては中山間地らしい施策を伸ばしていきたい。

圃TPPに対する政策の中で、今後は価格保障政策から中山間地や耕作不利地域などへの直接支払制度が主体になるが。

【町長】日本の国土を守ってきたのは小国町のような山間地であり、国に対して直接支払は、このような山間地にもっと増額して欲しいと要望している。



椎茸



行政評価制度の導入及び工事 分担金減免について

北里 勝義

【総務課長】 集中改革プランについては、一定の成果は出ていると思うが、今の現実に即応した新たな集中改革プランの検討も必要。

【町長】 事務事業評価、施策評価は、行財政改革において、重要な部分であり、内部で検討したい。また、提案いただいた評価方式についても、小国型方式を考えながら前向きに取り組みたい。

【建設課長】 基本的には、条例に基づき徴収しているが、大災害や激甚災害に指定された場合については、管内の対応等を調査したい。



小国町役場

【町長】 はつきり回答したい。営業マン雇用のために26年度に当初予算を組みたい。只、この雇用の悩みどころは、人選であると思う。

【情報課長】 一番街の観光客対策は商工会で行っている。

【町長】 初めて聞く提案で、ありがたく受け止めたい。町民の福祉に繋がると思う。私もヨーグルトを作ってみたいと思う。

【町長】 はつきり回答したい。営業マン雇用のためには、町に町外に小国の産物売る営業マンを雇用したらと提案してきたが返事がはつきりしないどうするつもりか。

【町長】 はつきり回答したい。営業マン雇用のためには26年度に当初予算を組みたい。只、この雇用の悩みどころは、人選であると思う。

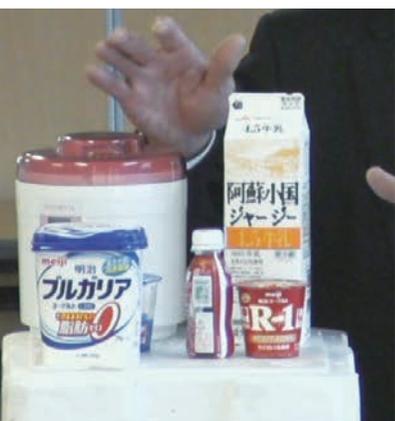
【情報課長】 一番街の観光客対策は商工会で行っている。

【町長】 初めて聞く提案で、ありがたく受け止めたい。町民の福祉に繋がると思う。私もヨーグルトを作ってみたいと思う。



経済活性化のために町の営業 マンの予算を組みたい

原山 光成



乳製品の開発

【町長】 初めて聞く提案で、ありがたく受け止めたい。町民の福祉に繋がると思う。私もヨーグルトを作ってみたいと思う。

【町長】 初めて聞く提案で、ありがたく受け止めたい。町民の福祉に繋がると思う。私もヨーグルトを作ってみたいと思う。

【町長】 初めて聞く提案で、ありがたく受け止めたい。町民の福祉に繋がると思う。私もヨーグルトを作ってみたいと思う。

【町長】 初めて聞く提案で、ありがたく受け止めたい。町民の福祉に繋がると思う。私もヨーグルトを作ってみたいと思う。

平成26年第1回小国町議会臨時会

【平成26年1月7日】

◇補正予算 地熱掘削に係る調査業務委託料

補正額250万円追加 総額51億2877万5千円

発議第1号

熊本県議会議員阿蘇選挙区は阿蘇市町村1選挙区(定数2)又は現状維持で実施していただくことを要望し、全員一致で可決

シリーズ

わかりやすい議会



議案とは

議会の議決の対象となる案件であり、町長、議員及び委員会から議会に提出できることとなっている。その提出手続きは地方自治法及び会議規則にそれぞれ規定されている。

議会の議決案件を分類し、提案の要件を要約すると下の表のようになる。

分類	事案	提案者	備考
団体(地方公共団体=町)意思を決定するもの	予算	町長	
	条例	町長	
		議員	1/12以上の賛成者(小国町1名)
		委員会	委員長が提出
機関(議会)意思を決定するもの	会議規則 意見書 決議	議員	1名以上の賛成者
		委員会	委員長が提出
町長の執行の前提手続きとして議決するもの	※人事同意案件 契約 財産の取得処分等 町道の認定・廃止	町長	

※人事同意案件とは、教育委員・農業委員・民生委員などの各種行政委員等の任命の同意

編集後記

平成26年の新しい年を迎えました。本年は長年の懸案でありました学校給食センター・小中学校合同のプール・中学校武道場、合わせて連絡道の整備が始まります。現在解体工事も終わり、道路側の擁壁がつくられま

す。この施設の整備で小中学校の一体化がより一層深まると思います。明日の小国町を支えるのは子供たちであり、その子供たちに恥じないよう私たち議会も町民の代表として、諸問題に取り組んでいきたいと考えています。

広報も「町民にわかりやすい議会」を合言葉に、少しでも議会に関心を持っていただけるよう努力していきたく思います。(梅木隆志)

広報特別委員会

委員長 渡邊 誠次
副委員長 梅木 隆志
委員 奴留湯 哲宣
委員 児玉 智博

発行責任者 高村 祝次